

## 災害ボラ派遣協定を締結

市社協とユーズ(株)

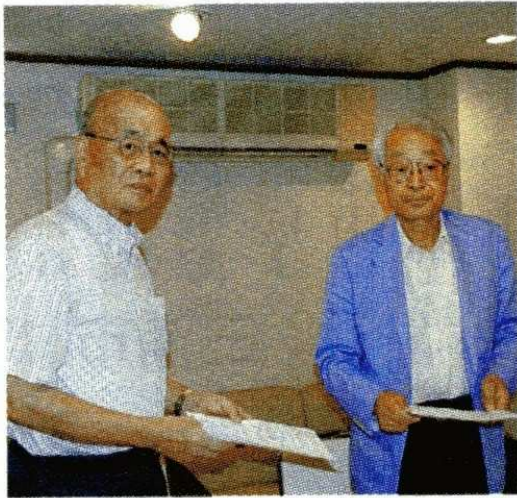
三浦市社会福祉協議会(川崎喜正会長)と三浦地域資源ユーズ(株)(寺本紀久社長)は9日、災害ボランティアの派遣に関する協定を市総合福祉センターで交わした。

この協定で、市社協が災害支援ボランティア受け入れのための災害ボランティアセンターを設置した際、ユーズが運営する三浦バイオマスセンターに開設する避難所へ災害支援ボランテ

ィア派遣が可能になる。これは、東日本大震災を教訓にしたもの。

バイオマスセンターは、大災害が発生した際、地域住民との間で避難所として開設する覚書を結んでいる。今回の社協との締結は、万が一の時に備え、混乱をできるだけ最小限に抑え、迅速にボランティア活動を行えるようにするねらいがある。今回の締結は、ユーズが市社協に提案し実現した。

川崎会長(左)と寺本社長



協定式で川崎会長は「災害時に混乱のないよう、このような協定を事前に交わすことは大切」と話し、寺本社長は「協定は、市民にとって安心に繋がる。大きな意味がある」と話した。